

那珂川流域にお住まいの方へ

藤井川ダム の 役割 について

今年も台風のシーズンとなりました。ダムは、大雨の際に河川の洪水量を低減させるなど、大切な役割を果たしています。今回は、大雨時の藤井川ダムの役割や事前放流、緊急放流のことについて紹介します。

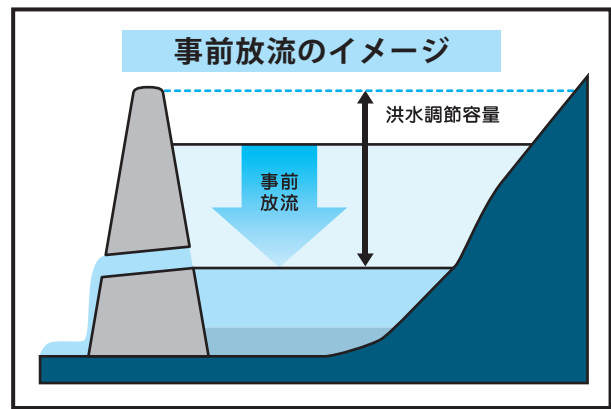
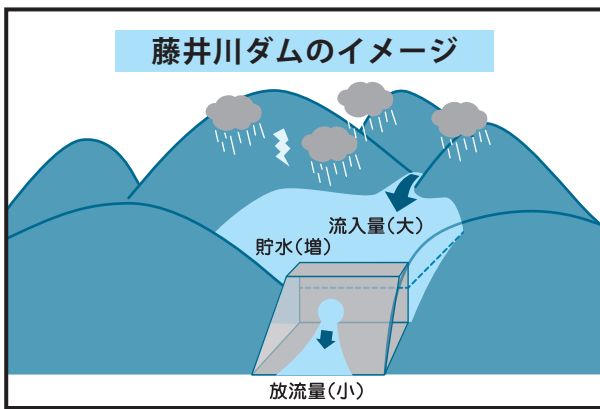


▲藤井川ダム

大雨時の藤井川ダムの役割

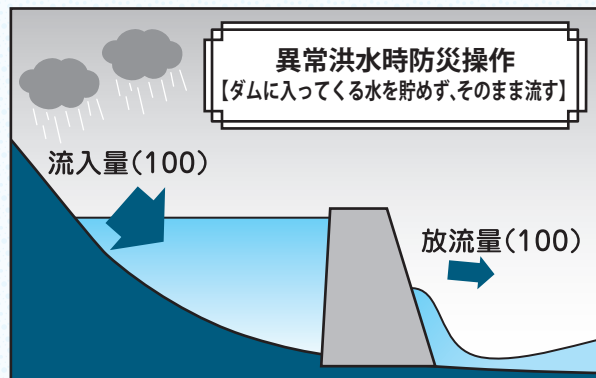
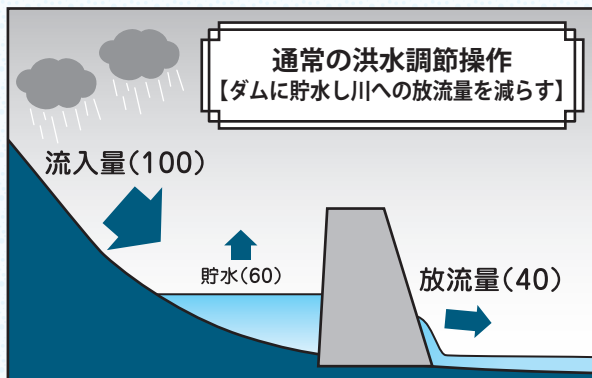
藤井川ダムでは、放流ゲート进行操作して上流から流入する水の一部を溜めることで、下流河川に流す水の量を減らしています。

また、今年から大規模な洪水が予測される時には、溜めている水を事前に放流しておくことで、より多くの水を溜められるようにして洪水を防ぐ機能を強化します。



【ダム豆知識】異常洪水時防災操作、いわゆる「緊急放流」とは？

ダムがこれ以上水を溜められなくなった時に、ダムに入ってくる水を溜めずに、そのまま流して『ダムへの流入量＝ダムからの放流量』にすることです。



藤井川下流(ダム～那珂川合流) 区間におけるサイレンについて

大雨の際は、ダムからの放流が増え、河川の水位が上昇します。藤井川ダムから那珂川に合流する区間では、ダムからの放流開始の約30分前にサイレンの吹鳴および警報車による警報活動を行います。サイレンや警報が聞こえたら、川に近づかないようにお願いします。

問合せ 茨城県藤井川ダム管理所 ☎029-288-3829
茨城県水戸土木事務所ダム管理課 ☎029-225-4515